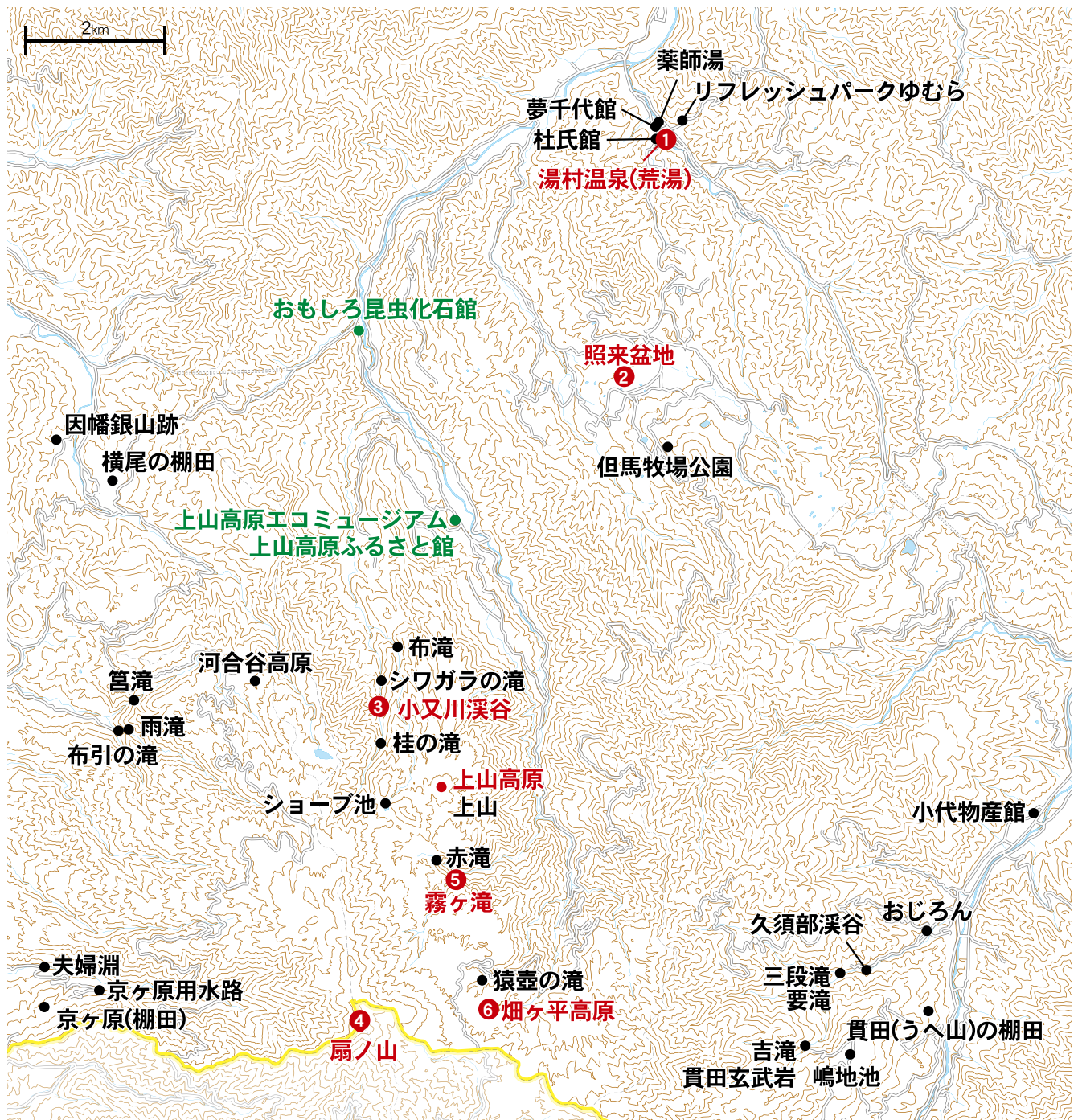


ゆむらおんせん てらぎ うえやま こまたがわ きりがたき
湯村温泉／照来／上山・小又川／霧ヶ滝
ジオサイトマップ



溶岩台地が作り出した 雄大な高原と滝

湯村温泉から扇ノ山にかけての山地で、主に日本列島ができてからの新しい火山活動でできた地質が分布します。山陰海岸ジオパーク最高峰の扇ノ山周辺の山頂平坦面には河合谷高原・上山高原・畑ヶ平高原などがあり、雨滝や霧ヶ滝などの多くの滝が分布しています。



ゆむら 湯村温泉

兵庫県美方郡新温泉町湯 MAP P.73-①

湯村温泉は岸田川支流^{はるき}春来川沿いの温泉街です。この温泉は北西－南東に走る湯村断層に沿って湧いた温泉で、花崗岩の割れ目から98℃の高温泉が湧出しています。源泉である「荒湯」の湯量は1分間に470ℓと多く、高温の温泉を利用した温泉玉子（荒湯たまご）や公衆浴場などでも利用されています。

泉質はナトリウム炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩泉（低張性・中性）、pH7.29で無色透明。泉源は63ヶ所あり、現在使用中のものは49ヶ所もあります。

この温泉は湯区の旅館や家庭への配湯^{はいとう}の他、「リフレッシュパークゆむら」や「ログハウスカナダ」などで利用されています。近年、この温泉を利用して化粧水やボディソープがつくられています。

湯村は温泉で発展した町で、その発見は今からおよそ1,150年前に慈覚大師^{じかくだいし}によって発見されたと伝えられています。

「荒湯」は古くから区民の共有財産という認識の下に、湯財産区が長年に渡り大切に管理してきました。温泉玉子などのジオ体験ができるなど、源泉が地元以外の人にも広く解放されていることは、全国的に見ても珍しい風景です。湯村は「湯がきの文化」とされ、ホウレンソウ、山菜などの野菜から、豆腐や蟹、団子までも荒湯で湯がかれていました。

また、暖房機器の普及とともに姿を消していた「荒湯湯たんぼ」が自然環境保護運動の一環として復活。各旅館でレンタルでき、体への負担も少なく、電気を使わないエコなサービスとして人気を得ています。

さらに、家庭に配湯されるまでは荒湯に洗濯場もあり、各旅館では温泉熱を利用した乾燥場も設けられていました。温泉が生活の一部となっており、人々は様々な恩恵を受けてきたといえます。

最近では、温泉熱発電の実験を行っています。



温泉玉子（荒湯たまご）



湯たんぼ



リフレッシュパークゆむら

39、照来ジオサイト

地すべりによりできた緩斜面を利用した人々の暮らし ～地すべり地形を利用した稲作と山に囲まれた農村のサイト～

てらぎ

照来盆地の盆状地形

兵庫県美方郡新温泉町桐岡 MAP P.73-②

ひとくめも

●県立但馬牧場公園

県立但馬牧場公園は、但馬の緑豊かな自然を生かし、銘牛但馬牛のPRと生産振興の拠点施設です。但馬牛・ヤギ・ヒツジなどの動物や自然とのふれあいを通じて安らぎと憩いの場を提供しています。但馬牛のブラッシングや羊の毛刈り体験、冬はスキー場がオープンし、雪上運動会・雪像コンテストなど四季を通じてイベントを開催しています。

* 兵庫県美方郡新温泉町丹土1033 / 入館無料(施設使用およびレンタル用品は有料) / 9～17時 / 木曜休館
(問) 0796-92-2641



標高約350mにある照来の盆状地形は、今から約300万年前の照来カルデラに堆積した地層でできています。この地層の範囲に分布している泥岩層中から、昆虫化石が多く発見されました。但馬牧場公園スキー場となっている愛宕山^{あたごやま}はその南東の端にある山です。盆地内には美しい棚田が広がっていますが、地すべり対策が重要な地域でもあります。

40、上山高原・小又川ジオサイト

溶岩がつくった美しい高原と多くの滝 ～扇ノ山から流れ出た溶岩台地と火山岩を切り込む溪谷のサイト～

こまたがわ

小又川溪谷

兵庫県美方郡新温泉町海上 MAP P.73-③



数々の急峻な断崖^{きゅうしゆん}からなっており、兵庫県の名勝に指定されています。その風貌は人々を寄せつけがたい厳しさを感じさせます。珍しい形状をした瀑布群^{ばくふ}が数多く見られ中でもシワガラの滝は、侵食されて約20mもある洞窟ができており、洞窟内から滝を鑑賞することができます。

その他、桂の滝、布滝、ヨウドメの滝などがあります。また、カツラの大木、シャクナゲ、タジマタムラソウ、ナガエノアザミ(日本で3番目の発見場所)、ザゼンソウ群落など学術的に貴重なものがたくさんあります。

エリア&ガイド情報

上山高原ふるさと館

上山高原周辺の地域の自然や文化を紹介する木造2階建ての建物で、上山高原エコミュージアムの活動拠点です。1階にはインフォメーション、休憩室・試食室、トイレ、管理事務室等があり、2階には展示室、収蔵庫、体験作業室等があります。上山高原の自然や山の生活、生物の紹介、地域の歴史・文化に関する資料などが展示され、上山高原周辺をフィールドとしたハイキングや自然観察会、地域の案内などを行っています。その他に木工細工・草木染めなどを体験することもできます。

【所】 兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

【料】 入館無料 【時】 9～17時

【休】 火曜、年末年始 【問】 0796-99-4600



うみがみ

海上の昆虫化石

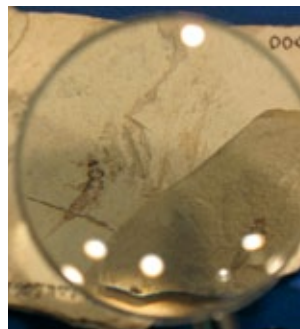
兵庫県美方郡新温泉町海上

エリア&ガイド情報

おもしろ昆虫化石館

古代がよみがえる！国内有数の化石産出地・新温泉町に、全国初の昆虫化石博物館が誕生！珍しい昆虫化石をはじめ、地球の歴史を学習できる施設です。化石解説等の展示の他、化石ものしりQ&Aや立体映像等もあり、子どもにも解りやすい内容です。

【所】兵庫県美方郡新温泉町千谷850 【料】大人100円、小人50円 【時】9～17時 【休】月曜 【問】0796-93-0888



海上地区を流れる小又川上流に分布する、約300万年前の地層（照来層群）の昆虫化石。この地層から、保存状態のよい昆虫や植物の化石が発見されています。

火山活動が活発であったこの地域が陥没し、湖（古照来湖）になりました。そして、湖岸に生息していた昆虫が砂や泥の中に埋まり、化石となりました。この化石産地は、兵庫県の天然記念物に指定されているので採集はできませんが、近隣の「おもしろ昆虫化石館」では、発掘された昆虫と植物の化石を展示しています。

41、霧ヶ滝ジオサイト

溶岩台地に広がるブナの原生林 ～溶岩台地のブナ林とクロボク土を利用した高原野菜のサイト～

おうぎのせん
扇ノ山

鳥取県鳥取市～兵庫県新温泉町 MAP P.73-④



扇ノ山は鳥取県と兵庫県の県境に位置する標高1309.9mの火山で、山頂は鳥取県にあります。山体は、主に約120万年～40万年前に噴出した玄武岩や安山岩の溶岩で構成されています。また、一部の溶岩は、松山逆磁極期にあたる、現在と逆向きの磁気を持っていることが分かっています。溶岩流は中腹部に河合谷高原（鳥取県鳥取市～岩美町）、上山高原（兵庫県新温泉町）、広留野（鳥取県若桜町～八頭町）などの平坦な台地を形成しています。

台地を削る各河川の激しい侵食によって、溶岩末端部には早瀬や滝が形成されています。

また、鳥取市から見ると、南北に延びるなだらかな山すその様子が、扇を広げたような形に見えることから、その名が付いたといわれる扇ノ山。全国的に珍しくなったブナの自然林が残っていて、多種多様な野生動物や植物も見ることができます。頂上からは遠く大山や湖山池、鳥取市街、日本海を望むことができます。

きりがたき 霧ヶ滝

兵庫県美方郡新温泉町岸田 MAP P.73-⑤



上山高原の末端部、標高750mに位置し、高さ約60m。下部の地層を覆う、厚さ20mの扇ノ山の溶岩の上から水が流れ落ちます。水は霧となって落下し、滝壺はありません。

はたがなる 畑ヶ平高原

兵庫県美方郡新温泉町岸田 MAP P.73-⑥



畑ヶ平高原の火山灰台地では旧石器の発見や木地師^{きじし}の遺跡などがあり、古くから人々の生活があったことが知られています。

小又川^{こまた}流域でもシワガラ^{シワガラ}の滝など多くの滝が知られています。特にこの流域の地層（約300万年前）中から多くの昆虫化石が発見され、「おもしろ昆虫化石館」に展示されています。高原一帯は山や溪谷の四季が楽しめるスポットです。